

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的な防災訓練は実施しているが、地域の協力の下での訓練が出来ていない。今後、実施したい。	地域の方との訓練の実施。また、災害時等についての話し合いなどの場を作る。	地域の方が参加しやすい曜日に訓練を計画する。話し合いの場も同様。	6～12ヶ月
2	33	重度化やターミナルケアについて、会社としての指針はあるが、家族との細かい話し合いまではできていない。	家族会等を実施し、全員で話ができる場を作っていく。	家族会、また、家族との話しをする場をもつ。スタッフ間での勉強会、意見交換会を実施する。	6～12ヶ月
3	5	市や行政との関係が、書類提出のみになってしまっている。	ホームと市・行政の関係を密にする。	「ほのか便り」発行しているので、届けに行きながら、ホームの現況などを話していく。また、ホームへも訪問していただけるような行事等の計画をする。	6～12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。